

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	9	1	基本事務事業名	犬の登録・狂犬病予防事業	事務事業名	犬の登録・狂犬病予防事業	公的関与	1	シート作成日	平成30年7月18日				
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴田 直城	シート作成者名	正木 和磨						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1)保健・医療の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(5)精神保健・感染症対策の推進				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	狂犬病予防法				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		犬の飼い主											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	現在の飼い犬の登録・移動・死亡・狂犬病予防対策の円滑な実施を目的とします。										
				今年度	現在の飼い犬の登録・移動・死亡・狂犬病予防対策の円滑な実施を目的とします。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 犬の新規登録														
	② 犬の死亡・移動														
	③ 犬の狂犬病予防注射の実施														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標					
	接種率		注射実施頭数/登録頭数		%	目標	100	100	100						
						実績	53	56							
	予防注射の広報啓発		接種率の向上		回	目標	2	2	3						
						実績	2	3							
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円								
		県支出金	29 千円		30 千円		30 千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	千円		千円		千円								
		一般財源	1,243 千円		1,171 千円		1,362 千円								
		計(A)	1,272 千円		1,201 千円		1,392 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	2,910 千円	0.500 人	2,965 千円	0.500 人	2,903 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)		4,182 千円		4,166 千円		4,295 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	狂犬病予防法施行規則で定められているので必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる	狂犬病予防法施行規則で定められています。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	予防注射接種率については、前年度よりやや高い数値になっております。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	狂犬病予防法施行規則で定められているので他の実施主体等の制度は活用出来ません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	3	4	A	4	4	4	4	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
当面の課題	未登録の犬がいるので、登録し、予防接種を受けてもらいます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	全ての飼い主に広報等で周知し、狂犬病予防接種100%を目指します。					未登録犬の把握に努め、飼い主の意識を高めるよう、広報手段を工夫していきます。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	9	基本事務事業名	墓地管理事業	事務事業名	墓地管理事業	公的関与	5	シート作成日	平成30年7月23日		
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城		シート作成者名	野上 芳幸		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波			実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(5)ごみ処理等環境衛生の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 年 ~ 平成 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策	(5)市営墓地の適正管理			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	墓地埋葬法、阿波市墓地設置及び管理条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市有墓地及び個人墓地									
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	市有墓地の適正管理を図ります。								
			今年度									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 市営墓地の使用許可申請に基づき、現地確認後に許可証の交付											
	② 改葬許可申請に基づき許可証の交付											
	③ 市営墓地の維持管理											
	④ 墓地・納骨堂及び火葬場の経営許可											
	⑤ 市有・市営墓地台帳の整備											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標				
				目標			市有墓地及び個人墓地					
				実績								
				目標								
				実績								
				目標								
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 環境衛生費		
	直接事業費		平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考						
		国庫支出金		千円	千円	千円	①墓地台帳の整備を予定					
		県支出金		千円	千円	千円						
		地方債		千円	千円	千円						
		その他特定財源		千円	千円	千円						
		一般財源	3,820 千円	3,500 千円	2,391 千円							
	計(A)	3,820 千円	3,500 千円	2,391 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	582 千円	0.100 人	593 千円	0.200 人	1,161 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)			4,402 千円	4,093 千円	3,552 千円							

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
							少ない	大きい			少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	市有墓地に対する市民のニーズは増えており、有効な管理運営が求められています。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	市内には街中から山間部に至るまで178箇所もの墓地が点在している。そのため、全体を把握した上で整備の優先順位を付けていくことも必要です。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	現状維持管理のみにとどまっています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	社会情勢等による墓の無縁化が墓地行政の課題である。将来は、各町に有料墓地(管理料徴収方式)の整備を検討していく必要があります。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	市営墓地(有料・無料)の墓床の数も少なくなっており、墓地の有効的な活用及び管理運営が急務となっています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	必要に応じて、無縁墳墓の改葬あるいは有料墓地の造成を検討していきます。					古くから受け継がれ、個所数も多く、墓地の維持管理は難しくなっていますが、概要の把握に努め、住民の意向を把握しながら適正な対応を行います。					
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	9	—	3	基本事務事業名	公共施設動物死体処理事務	事務事業名	公共施設動物死体処理事務	公的関与	1	シート作成日	平成30年7月18日				
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	鈴木 直城		シート作成者名	正木 和磨				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(5)ごみ処理等環境衛生の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(1)ごみ収集・処理体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		道路等の動物の死体												
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	道路等の動物の死体を収集し、処分をすることにより、快適な生活環境を確保します。												
			今年度	道路等の動物の死体を収集し、処分をすることにより、快適な生活環境を確保します。												
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
	① 動物の死体の収集運搬															
	② 動物の死体の処分															
	③															
	④															
	⑤															
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標						
	処理件数(実績値)				件	目標										
						実績	420	422								
						目標										
						実績										
						目標										
					実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	5 環境衛生費		
			平成	28	年度決算	平成	29	年度決算	平成	30	年度予算	備考				
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円					
		県支出金	7,092		千円	8,511		千円	7,829		千円					
		地方債			千円			千円			千円					
		その他特定財源			千円			千円			千円					
		一般財源	4,692		千円	4,692		千円	4,731		千円					
		計(A)	11,784		千円	13,203		千円	12,560		千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100	人	582	千円	0.100	人	593	千円	0.100	人	581	千円		
		臨時・嘱託職種														
臨時・嘱託工数・経費			人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円			
全体事業費(A+B)				12,366	千円			13,796	千円			13,141	千円			

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	動物の死体の処理は、保健衛生上からも、素早く回収する必要があります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	動物の死体は不衛生なため、早急に除去を願うものであります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	動物を飼育する市民も増え、脱走などによる事故死も増えている中、市民からの通報に遅滞なく対応できています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	業者委託により迅速な対応をしています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	市民からの通報がない場合、迅速に対応できません。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	動物の死体処理は、早急に回収する必要があるため、業者委託により迅速に行います。					動物の死骸処理は、早急に回収する必要があるため、業者委託により迅速に行います。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	9	4	基本事務事業名	地球温暖化対策事務	事務事業名	地球温暖化対策事務	公的関与	1	シート作成日	平成29年7月3日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城	シート作成者名	野上 芳幸					
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画	事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(4)環境保全の推進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 25 年 ~ 平成 30 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策	(4)地球温暖化対策の推進				<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	地球温暖化対策の推進に関する法律 第20条の3					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	省エネ法「特定事業者」及び温対法の「特定排出者」である阿波市は、事業の対象者として毎年度排出量の調査の結果を国・県に報告すると共に、市は低炭素型社会に向けて地球温暖化対策の推進に取り組みます。											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	行政職員の率先行動により二酸化炭素ガスの排出量を基本年度に対して2.1%削減し、経費の節減等地球温暖化対策の推進を図ります。										
			今年度	平成28年度のエネルギーの使用量に応じて、各施設の課題に職員が率先して取り組み、本市の実行計画達成に取り組んでいきます。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで) ① 各施設の職員はソフト的取組実施を必須項目として設定しCO2の削減に取り組みます。 ② 市は、今後の建設計画や設備更新計画に新エネ・省エネ機器の導入を検討します。 ③ 担当は調査分析の結果を掲示し、関係施設は課題事項に積極的に取り組みます。 ④ 調査結果を公表し、市民に対し施設利用節電、節水の意識啓発を図ります。 ⑤ 住宅用太陽光発電設置の補助金交付を実施します。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標					
	温室効果ガス削減目標	温室効果ガス排出量		1	目標	6435	6435	6435	6435					
					実績	5091								
	住宅用太陽光発電システム導入補助事業	補助実績数		1	目標	24	24	14						
実績					23	24								
					目標									
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	環境衛生費	
	直接事業費		平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	千円	千円	①実況調査・分析業務業務委託費 ②住宅用太陽光発電システム導入補助金 ③阿波市地球温暖化対策実行計画策定事業							
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源	3,800	千円	3,800	千円								7,800
	計(A)	3,800	千円	3,800	千円	7,800								千円
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300 人	1,746	千円	0.300 人	1,779	千円	0.500 人	2,903	千円			
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0	千円	0.000 人	0	千円	0.000 人	0	千円				
全体事業費(A+B)		5,546	千円	5,579	千円	10,703	千円							

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	調査は国・県への報告が法律で定められており、実行計画の策定は必要です。 類似施策がなく毎年度必要であり又、市民向け個人住宅用太陽光発電システムの補助金は、地球温暖化防止策としても、省エネルギー推進にも必要と思います。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	全公共施設の調査は作業負担が大きいです。 本市の調査は各施設の分析を行っており、各課が課題に取り組むには有効です。 また市民への住宅用太陽光発電システム導入補助金は、低炭素型社会を目指す地球温暖化対策に有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	平成29年度実績では削減目標設定にせまる数値となっており、新庁舎への部署集約による成果と思われます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	阿波市環境基本計画の策定に必要な情報集に活用でき、又、市役所の関係部署のみならず、阿波市地域一帯の地球温暖化対策に広げていくことができる。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	3	A	4	4	4	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	温室効果ガスの換算に用いる電力排出係数は、毎年度変動しますが、現在の第2次実行計画(H26～H30年度)は東日本大震災の影響により、発電による温室効果ガスの発生率が上がったため、第1次実行計画(H20～H25年度)に比べ格段に上がりました。 よって、電気の使用量の削減が、目標達成に必要不可欠となっております。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	今年度は阿波市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の第3次改訂と(区域施策編)策定となっております。平成30年3月策定の阿波市環境基本計画策定をもとに計画策定を行います。					地道な作業ですが、将来の受け継ぐ重要な問題であり、地球温暖化対策の必要性等、職員の意識高揚に努めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	9	5	基本事務事業名	飲料水供給施設事業	事務事業名	飲料水供給施設事業	公的関与	1	シート作成日	平成30年7月18日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城	シート作成者名	古谷 昌寛					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(6)水道・排水処理の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策	(2)安心・快適な給水の確保		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	水道法、市飲料水供給施設の設置に関する条例						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市内飲料水供給施設(5カ所)に属する地区住民											
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	安全でおいしい水の安定供給										
			今年度	それぞれの地区において施設の老朽化が進む中で、必要に応じて修繕(補助)を行う。不測の事態に備え、緊急連絡網の体制を整える。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 施設の維持管理													
	② 水の安定供給													
	③ 非常時の緊急連絡網、加入者台帳の整備													
	④ 非常時における給水作業													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標					
	施設点検回数	水源のほか設備運転状況 確認		回/月	目標	12	20	30						
					実績	20	31							
	小規模水道施設新設 工事	立会確認・検査等		回/月	目標		30							
					実績		40							
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	8	飲料水供給施設費
	直接事業費			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考							
		国庫支出金	千円		千円	千円								
		県支出金	千円		千円	千円								
		地方債	千円		千円	千円								
		その他特定財源	千円		千円	千円								
		一般財源	855 千円		21,812 千円	1,198 千円								
		計(A)	855 千円		21,812 千円	1,198 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.160 人	931 千円	0.700 人	4,151 千円	0.160 人	929 千円						
		臨時・嘱託職種												
		臨時・嘱託工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
	全体事業費(A+B)		1,786 千円		25,963 千円		2,127 千円							

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	日常生活を営むうえで、水を欠かすことはできません。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	指定管理を行う地元組合では、給水戸数減少や高齢化により施設の維持管理が困難となっています。時期によれば、獣類が出没する恐れがあり、常に危険を伴います。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	継続して事業を推進します。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当	費用対効果だけで推し量ることはできません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	3	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	集落の過疎高齢化、施設老朽化等により管理運営が厳しくなっています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	引き続き、安心安全な水の安定供給を目指します。					加入戸数の減少などで施設の維持管理が難しくなっていますが、生活に欠かすことができない事業です。従来の方式を引き継ぐことも大切ですが、改善できることがあれば、早急に対応します。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	9	6	基本事務事業名	ごみ関係広報啓発事務	事務事業名	ごみ収集カレンダー作成事務	公的関与	3	シート作成日	平成30年7月11日		
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城	シート作成者名	桑原 直樹				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波		実施計画	事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(5)ごみ処理等環境衛生の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 年 ~ 平成 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
		主要施策	(1)ごみ収集・処理体制の充実		<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	ごみの収集日を分かりやすく表示し、市民の方に確実に伝えます。また、ごみの出し方(分類)がわかりやすくなるように内容を検討していきます。さらに、ごみの出し方だけでなく、減量化・リサイクルについても広報誌やCATVでも今年度と同様に啓発していきます。									
			今年度	より理解しやすい表示を検討します。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① ごみカレンダーの作成												
	② ごみカレンダーの配布												
	③ ごみの減量化・リサイクルに関する啓発												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標				
	ごみカレンダー作成枚数	必要数の把握		枚	目標								
					実績	16,400	16,500						
	ごみカレンダー印刷製本費	費用の把握		円	目標								
実績					287,820	288,327							
ごみカレンダー配布手数料	費用の把握		円	目標									
				実績	372,870	384,048							
予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	1 清掃総務費			
DO	直接事業費	平成 28 年度決算		平成 29 年度決算		平成 30 年度予算		備考					
		国庫支出金	千円	千円	千円								
		県支出金	千円	千円	千円								
		地方債	千円	千円	千円								
		その他特定財源	千円	千円	千円								
		一般財源	661 千円	672 千円	811 千円								
	計(A)	661 千円	672 千円	811 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.210 人	1,222 千円	0.210 人	1,245 千円	0.210 人	1,219 千円					
		臨時・嘱託職種											
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		1,883 千円		1,917 千円		2,030 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	財政状況が厳しいとはいえ、住民生活において必須のものと考えられ、今後も引き続き必要である。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	カレンダーや広報誌によって、ごみの出し方が周知され、収集までの流れがスムーズに行われており、非常に有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	年々試行錯誤を重ね改良してきたことによって現状における最適な状態であると思われます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	印刷に係るコスト削減は最大限まで行ってきたので、今後は住民に配布されたカレンダーを出来るだけ紛失しないよう周知し、作成部数を削減しコストの削減を目指します。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		3	4	3	3	A	3	4	3	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	コスト面で大部分を占めるごみカレンダー配布に係る費用の削減が重要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	原材料費など印刷に係る費用はかなり抑えられているので、ある程度の品質を保ちながら利用しやすいものを作るためにはこれ以上のコスト削減は難しく今後は部数を減らすことにより費用の削減を目指します。					広報・パンフレット等配布により啓発を図ることにより、市民にごみの適正排出の重要性や、地域環境保全につながることを理解していただけるよう、今後も尚一層の啓発及び指導に努めます。 また、カレンダーの配布方法についても検討します。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	9	7	基本事務事業名	生ごみ処理機購入補助金	事務事業名	生ごみ処理機購入補助金	公的関与	3	シート作成日	平成30年7月20日	
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城	シート作成者名	岩本 裕樹			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(5)ごみ処理等環境衛生の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年	～	平成 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策	(2)4R運動の促進		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市内に住所を有するものが居宅に設置する電気式生ごみ処理機及びその購入者									
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	阿波市内における生ごみの減量化及び資源化を図ります。								
			今年度	申請に基づき予算の範囲内で推進します。								
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 交付申請に基づき審査し、交付決定後補助金を交付します。											
	② 広報やホームページに事業内容の掲載をすることで、市民への周知を図ります。											
	③											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標			
	生ごみ処理機設置数	予定設置数				機	目標 10	10	10			
							実績 9	6				
							目標					
							実績					
							目標					
					実績							
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	1 清掃総務費		
			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考						
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円	千円						
		県支出金	千円		千円	千円						
		地方債	千円		千円	千円						
		その他特定財源	千円		千円	千円						
		一般財源	249 千円		159 千円	300 千円						
		計(A)	249 千円		159 千円	300 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.260 人	1,513 千円	0.260 人	1,542 千円	0.260 人	1,509 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)		1,762 千円		1,701 千円	1,809 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	生ごみ処理機を使用することによって、使用家庭の生ごみの量は確実に減少するため、阿波市における生ごみの減量化及び資源化を図るには有効です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	ごみの減量化に非常に有効であるため、多くの家庭に普及する必要があります。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	補助金の申請件数があまり増加していないので、広報活動により引き続き事業の周知の必要があります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	少しずつでも普及することにより確実にごみの減量化へつながるため、事業効果は高いです。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	生ごみ処理機の補助金申請数は減少傾向にあるので、継続して広報活動等で補助金制度の周知を行い、申請者に補助金を交付します。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	ごみの減量化と資源化を図るため、予算の範囲内で計画的に推進します。					ごみの減量化には、本事業は有効ですが、申請件数が減少傾向にあります。市民ニーズを把握し、他の処理方法等又、支援事業についても検討します。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	9	基本事務事業名	ごみステーション	事務事業名	ごみステーション	公的関与	3	シート作成日	平成30年7月11日		
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城		シート作成者名	桑原 直樹		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波			実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(5)ごみ処理等環境衛生の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(1)ごみ収集・処理体制の充実			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市地域ゴミステーション施設整備事業助成要綱				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	ごみステーション									
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	ごみステーションを自治会に管理してもらうことにより、ごみへの意識づくりをしてもらうとともに美しいまちづくりを目指します。								
			今年度	ごみステーションの新設及び修繕要望に対し、要綱に基づき原材料費を支給します。								
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① ごみステーションの新設及び修繕等に伴う助成申請の受付事務。											
	② 現場確認。											
	③ ごみステーションへのごみ箱等の設置。											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標				
	ごみステーション設置数	必要数を把握するため	箇所	目標								
				実績	694	702						
	ごみステーション修繕助成件数	必要数を把握するため	件	目標								
				実績	3	0						
	ごみステーション新設助成件数	必要数を把握するため	件	目標								
実績				1	1							
DO	予算費目	会 計	款	項	目	備考						
	直接事業費	国庫支出金	千円	千円	千円							
		県支出金	千円	千円	千円							
		地方債	千円	千円	千円							
		その他特定財源	千円	千円	千円							
		一般財源	1,043 千円	1,283 千円	1,613 千円							
		計(A)	1,043 千円	1,283 千円	1,613 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	582 千円	0.100 人	593 千円	0.100 人	581 千円				
		臨時・嘱託職種										
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円				
全体事業費(A+B)		1,625 千円	1,876 千円	2,194 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	ごみステーションの必要性を考えると廃止することはできません。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	有効性は十分ですが、要綱改正の検討によりCSの向上が見込める可能性があります。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	申請に対して発生する事務のため、目標の設定は困難です。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	原材料費のみ支給しているためこれ以上のコスト削減は困難です。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		3	4	3	2	B	3	4	4	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	この助成の認知度が低いため、広報などで市民に周知するべきだが、予算規模が小さいため、申請が多い場合に希望者全員に対応しきれなくなるという課題があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	住民からの要望として多かった助成内容について検討する必要があります。現在の助成は原材料費のみに限られているので、手間代などその他にかかる費用も助成対象として盛り込んでほしいという意見への対応も考えていかなければなりません。					ステーション方式による家庭ごみの収集方法は、市民に定着しており有効な手段です。ステーション修繕の原材料費、収納器材などについては、ニーズを把握し、年次計画的な予算措置を行います。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	9	10	基本事務事業名	資源ごみ収集事務	事務事業名	資源ごみ収集事務	公的関与	3	シート作成日	平成30年7月11日		
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城	シート作成者名	桑原 直樹				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波		実施計画	事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(5)ごみ処理等環境衛生の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 年 ~ 平成 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
		主要施策	(2)4R運動の促進		<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	3R運動(リデュース:発生抑制、リユース:再使用、リサイクル:再生利用)を促進し、ごみの減量化とごみを出さない生活様式を確立し、更に資源ごみを有効利用し、地球にやさしいリサイクル社会を構築します。									
			今年度	分別の推進により、可燃ごみで出されてしまっている古紙などの資源ごみを減らしていきます。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 資源ごみ(缶・ビン・ペットボトル)の収集運搬を阿波・市場は直営で行い、土成・吉野は委託業者により行います。												
	② 資源ごみ(新聞・雑誌・段ボール・紙パック)は各4地区で月1回拠点回収を行います。												
	③ 回収された資源ごみは、各品目からさらに仕分けを行います。												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標				
	資源ごみ収集量				t	目標							
		実績					678	606					
	資源ごみ収集委託業者				社	目標							
		実績					4	4					
	資源ごみ分別に係る時間				時間	目標							
実績					11,107	12,377							
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費			
	直接事業費			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算		備考					
		国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		7,230 千円	7,501 千円	8,041 千円							
		計(A)		7,230 千円	7,501 千円	8,041 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	2,910 千円	0.500 人	2,965 千円	0.500 人	2,903 千円					
		臨時・嘱託職種											
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)			10,140 千円	10,466 千円	10,944 千円							

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	地球環境を考えたごみ施策のなかでも資源ごみ収集・リサイクルは大きな役割を占めており市民生活に必要なになります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	市民自らがごみ分別の徹底に取り組む中で、市民それぞれがリサイクルに対する意識の向上が図られてきており有効であると思われます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	市が3R運動を積極的に推進することによりごみ量の削減と環境保全のため啓発・指導を図ることにより成果の向上が見込まれます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	適正・効率的なごみ収集運搬体制を構築し継続的に事業を実施していきます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		3	4	2	2	B	4	4	3	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	循環型社会確立のため資源ごみに分別収集の必要性について自治会等を通じて広報・啓発を行う必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	コスト面だけにとらわれず市民への利便性を考慮しながら、引き続き効率的な資源ごみ収集を進めるべきと思われます。					市民に対し、循環型社会の実現の重要性について、根気よく広報・啓発を続けて参ります。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	9	11	基本事務事業名	家庭ごみ収集事務	事務事業名	家庭ごみ収集事務	公的関与	3	シート作成日	平成30年7月11日				
	部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城	シート作成者名	桑原 直樹					
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託							
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等							
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画	事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(5)ごみ処理等環境衛生の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成		年	～	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(1)ごみ収集・処理体制の充実				<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民												
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	一般廃棄物(家庭ごみ)の排出を抑制するとともに、一般廃棄物の適正な分別・処理を行い、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ります。											
			今年度	広報により可燃ごみの減量化を推進します。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 家庭ごみ(可燃ごみ)の収集運搬を阿波市・市場町は直営で行い、土成・吉野は委託業者により行う。														
	② 家庭ごみ(可燃ごみ)は毎月・毎週2回(月曜日・木曜日)各ステーションで回収を行う。														
	③ ごみ分別収集のチラシや市広報誌等により啓発を実施する。														
	④ 市民の環境保全意識の高揚に努め市民との協働のもと、不法投棄の監視・指導体制を強化する。														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標						
	家庭ごみ収集量(可燃ごみ)				t	目標									
						実績	9,973	10150							
	家庭ごみ収取委託業者				社	目標									
						実績	3	3							
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費				
			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円								
		県支出金	千円		千円		千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	千円		千円		千円								
		一般財源	67,111 千円		67,174 千円		79,229 千円								
		計(A)	67,111 千円		67,174 千円		79,229 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	3.650 人	21,240 千円	3.650 人	21,644 千円	3.650 人	21,188 千円							
		臨時・嘱託職種	塵芥作業員			塵芥作業員			塵芥作業員						
臨時・嘱託工数・経費		10.100 人	22,442 千円	10.100 人	22,442 千円	10.100 人	22,442 千円								
全体事業費(A+B)		110,793 千円		111,261 千円		122,860 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	各家庭から排出される家庭系一般廃棄物のゴミ処理は市の責務であり、必要不可欠です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	家庭ごみ分別とごみ減量化の必要性を認識して頂き、ごみ減量化の促進を図る上で有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	ステーションへの分別搬入及び処理方法については一応成果が上がってきているが今後も循環型社会に向けた啓発を図ります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	収集運搬業務については、直営と委託の2方式で行っており、地域の実情に即した方法であると思われます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	2	4	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	ごみの出し方について、時間・曜日・品目を守れていないケースがよく見られます。周辺住民と協力し監視、指導を行っていく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	ごみの適正な出し方を説明し、住民の理解と協力を得れるよう自治会へ働きかけます。					収集体制は各地域に定着していますが、適正な出し方や減量化の広報・啓発等の推進を図ります。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	9	-	12	基本事務事業名	粗大ごみ収集事務	事務事業名	粗大ごみ収集事務	公的関与	3	シート作成日	平成30年7月11日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	鈴木 直城		シート作成者名	桑原 直樹			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)			2. 安全・安心・快適な阿波			実施計画			事業の開始・終了				
		基本計画(施策)			(5)ごみ処理等環境衛生の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当			平成 年 ~ 平成 年 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策			(1)ごみ収集・処理体制の充実			<input type="radio"/> 2 非該当			根拠法令等 阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民											
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	一般廃棄物(粗大ごみ)の排出を抑制するとともに、廃棄物の適正な分別・運搬・処理を行い、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ります。										
				今年度	まれに産業廃棄物が持ち込まれ、収集できない場合があるので広報等により周知を検討します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 粗大ごみの収集を阿波・市場・土成は各収集場所で回収し、吉野町については委託業者により行う。														
	② 粗大ごみは市場(第一日曜日)、土成(第二日曜日)、吉野(第一・三金曜日)(第二・四金曜日)、阿波(第四日曜日)に各指定の場所で収集作業を実施。														
	③ ごみ分別収集のチラシや市広報誌等により啓発を実施。														
	④ 市民の環境保全意識の高揚に努め市民との協働のもと、不法投棄の監視・指導体制を強化する。														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標					
	粗大ごみ収集量				t	目標									
						実績	100	99							
	粗大ごみ収集委託業者				社	目標									
						実績	2	2							
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	2 清掃費		目	2 塵芥処理費	
			平成	28	年度決算	平成	29	年度決算	平成	30	年度予算	備考			
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源			1,092 千円			1,183 千円			1,296 千円				
		計(A)			1,092 千円			1,183 千円			1,296 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.700 人		9,893 千円	1.700 人		10,081 千円	1.700 人		9,869 千円				
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費			人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円					
全体事業費(A+B)				10,985 千円			11,264 千円			11,165 千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	一般廃棄物処理は自治体の固有業務であり、粗大ごみについても市は適正な処理を推進すべきものであります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	自主的な3R運動を促進し、生活環境の保全に必要な事業であり、ごみを適正に収集することにより良好な環境づくりを促進します。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	広報啓発活動により排出量の抑制が図られており、また適正な収集運搬処理に取組むことにより生活環境の保全と意識高揚が図られるよう努めます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	リサイクル意識の向上と普及により市民のリユース(再利用)意識は高まりつつあるが、現状は発生抑制を図り、循環型社会の実現に向けた成果が発揮できると思われま。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	2	B	4	4	4	2	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	資源循環型社会構築に向け、市民意識の高揚を図り、一般廃棄物(粗大ごみ)の減量化・資源化を進める必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	今後、適正・効率的なごみ収集運搬処理体制を構築し継続的に事業を実施します。					減量化、資源化を行うために、更なる普及啓発を行います。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	9	13	基本事務事業名	廃家電リサイクル処理事務	事務事業名	廃家電リサイクル処理事務	公的関与	3	シート作成日	平成30年7月12日				
	部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城		シート作成者名	桑原 直樹				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5)ごみ処理等環境衛生の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3)ごみの不法投棄対策の推進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	家電リサイクル法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		廃家電4品目											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	市民から搬入されるものと、不法投棄されたものについて適正に処理を行います。										
				今年度	不法投棄の防止に関しては広報誌やCATV等で周知を行い啓発をおこないます。また不法投棄が多発している場所には看板を立てるなどの防止活動を行い処理数を削減します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 処理方法に関する問い合わせへの対応。														
	② 住民から持ち込まれる分に対する受け取り。														
	③ 不法投棄分のリサイクル券の購入。														
	④ 各処理施設への搬入。														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標					
	不法投棄処理に伴うリサイクル券購入枚数		処理を行う必要数。		枚	目標									
						実績	51	57							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費	
	直接事業費			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	千円	千円									
		県支出金		千円	千円	千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源		156 千円	161 千円	257 千円									
	計(A)		156 千円	161 千円	257 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.160 人	931 千円	0.160 人	949 千円	0.160 人	929 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		1,087 千円		1,110 千円		1,186 千円									

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	廃棄物処理として必要です。不法投棄の防止のため広く周知することが必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	市民生活での重要度が高いため非常に有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	随時発生する廃棄物なので、数値等の目標設定は出来ません。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	事業費としての部分だけでなく家電を搬出する前の分別作業や積み込みや処理施設への配送などにより人員・労力はかなり負担になります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	不法投棄による廃家電を少なくすることと、処理方法の周知が課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	不法投棄により発生する量が大半を占めており、少しでも削減できるよう不法投棄防止の啓発を行います。					広報啓発により周知が図られ、理解が得られたと思われませんが、今後においても不法投棄防止のために、広報啓発を継続します。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	9	14	基本事業名	浄化槽設置整備事業	事業名	浄化槽設置整備事業	公的関与	3	シート作成日	平成30年7月24日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城	シート作成者名	岩本 裕樹					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画	事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(6)水道・排水処理の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 27 年 ~ 平成 31 年 <input type="checkbox"/> 期間設定なし						
		主要施策	(6)生活排水対策の計画的推進				<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市全域(農業集落排水整備区域を除く)											
		目的(どういふ状態にしたいのか)	最終的	阿波市全域(農業集落排水整備区域を除く)において、既存単独処理浄化槽及び汲み取り槽をすべて合併処理浄化槽に転換し、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、環境にやさしいまちづくりを目指します。										
			今年度	申請に基づき予算の範囲内で執行します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なものを5つまで)													
	① 交付申請に基づき補助対象区域及び終末排水路の有無を現地確認後に補助金交付決定通知書の交付													
	② 補助金交付決定通知後に単独処理浄化槽または汲み取り槽の撤去の確認、合併処理浄化槽本体、埋設、配管路の現地確認													
	③ 実績報告書受理後に工事完了確認													
	④ 補助金交付額確定通知書を送付し、交付請求により補助金の交付													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標					
	浄化槽設置数		予定設置件数		基	目標	150	150	125					
						実績	93	93						
						目標								
						実績								
						目標								
実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	3	浄化槽整備事業費
	直接事業費			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考							
		国庫支出金	10,663 千円		4,124 千円		2,830 千円							
		県支出金	4,752 千円		4,380 千円		4,700 千円							
		地方債	千円		千円		千円							
		その他特定財源	千円		千円		千円							
		一般財源	5,823 千円		11,536 千円		26,784 千円							
		計(A)	21,238 千円		20,040 千円		34,314 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	5,819 千円	1.000 人	5,930 千円	1.000 人	5,805 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)		27,057 千円		25,970 千円		40,119 千円								

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	環境保全と快適な環境づくりに水質汚濁の防止は必要不可欠な事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	家庭からの排水改善には新築を別にして、既存の単独処理浄化槽または汲み取り槽を合併処理浄化槽に設置替えることで改善を図ることができます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	合併処理浄化槽の設置は45%程度しかできていないので転換の推進に努力しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	公共下水道と比較しても低コストで設置でき、効率性も非常に高いです。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	2	4	A	4	4	2	4	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
当面の課題	既存の単独処理浄化槽または汲み取り槽を合併処理浄化槽への設置替えを積極的に行い、合併処理浄化槽の普及率50%を目指します。公共水域等の放流先がない場所についての対応策としては建設部、産業経済部と協力しながら進めていきます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	広報誌及びホームページを活用し、市民へ情報提供します。					水質汚濁防止の観点から有効な事業ですので、なお一層、広報啓発を行って参ります。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	9	15	基本事務事業名	公害・苦情・不法投棄等事務	事務事業名	公害・苦情・不法投棄等事務	公的関与	3	シート作成日	平成30年7月18日		
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城	シート作成者名	正木 和磨				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(4)環境保全の推進			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(3)環境問題への適切な対応			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	雑草等の苦情及びごみの不法投棄										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	会社(企業)及び市民に広報等による啓発活動を行い、苦情が出ないように環境保全に努めます。									
			今年度	関係機関と連携して、企業及び市民に広報等による啓発活動を行います。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 市民からの通報により現場確認												
	② 各関係機関に連絡												
	③ 雑草については所有者に通知												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標					
	苦情及び相談件数	申立件数	件	目標									
				実績		36	53						
				目標									
				実績									
目標													
実績													
DO	予算費目	会 計	款		項		目	備考					
	直接事業費		平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算								
		国庫支出金	千円	千円	千円								
		県支出金	千円	千円	千円								
		地方債	千円	千円	千円								
		その他特定財源	千円	千円	千円								
		一般財源	千円	千円	千円								
	計(A)	0 千円	0 千円	0 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.700 人	4,073 千円	0.700 人	4,151 千円	0.700 人	4,064 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)			4,073 千円		4,151 千円		4,064 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	自然環境保全のため必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる	ごみ不法投棄及び雑草等の苦情が増加しているため処理しても後が絶たない状況です。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	ごみの不法投棄・雑草の苦情等が増加しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	通報により現場確認をするので効率が悪いです。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	3	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	行政関係機関及び市民からの通報等により現地確認を行い、早急な対応に努めます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	市民からの通報だけでなく、監視体制等の強化及び市民に対して環境保全に対する理解を深めてもらうため、広報等の充実に努めます。					不法投棄防止の住民意識を高めるための、広報等の取り組みを更に図ってまいります。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	9	16	基本事務事業名	公害(騒音・振動・悪臭・外来種・水質汚濁)一般事務	事務事業名	特定施設届出事務	公的関与	1	シート作成日	平成30年7月18日	
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城	シート作成者名	正木 和磨			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(4)環境保全の推進		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(3)環境問題への適切な対応		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		騒音・振動規制法、大気汚染防止法、県生活環境保全条例、水質汚濁防止法			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	事業所等からの各種届出の受理、経由事務及び連絡調整									
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	徳島県生活環境保全条例等の関係法令に基づき、阿波市の環境保全に努めます。								
			今年度	徳島県生活環境保全条例等の関係法令に基づき、阿波市の環境保全に努めます。								
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 事業所からの各種届の受付											
	② 関係機関への連絡調整											
	③ 地元から苦情が出れば、事業所への調査・指導											
	④ 経由事務[事務所～阿波市～県(保健所)]											
	⑤											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標			
	届出件数			件	目標							
					実績	35	52					
						目標						
						実績						
						目標						
					実績							
DO	予算費目	会 計		款		項		目		備考		
			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算							
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円					
		県支出金	千円		143 千円		212 千円					
		地方債	千円		千円		千円					
		その他特定財源	千円		千円		千円					
		一般財源	千円		千円		千円					
		計(A)	0 千円		143 千円		212 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	582 千円	0.100 人	593 千円	0.100 人	581 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)		582 千円		736 千円		793 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	安全で安心な町づくり及び自然環境を守るため必要な事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	い	生活環境が豊かになり個人の尊厳が問われる時代であるからこそ、施設の把握、近隣住民とのトラブルの防止のため有効です。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	い			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	い		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	い			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	事業所からの届出のため目標設定は出来ません。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	届出により現場確認を行うため、効率は悪いです。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	届出書の内容について、法律の遵守確認に手間を必要とします。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	関係機関と連携して簡素化を検討します。					事業所からの届出内容の審査を厳格に行い、適正な指導に努めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	9	17	基本事務事業名	環境基本条例(開発行為の計画届出等)に関する事務	事務事業名	環境基本条例(開発行為の計画届出等)に関する事務	公的関与	1	シート作成日	平成30年7月23日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城		シート作成者名	野上 芳幸				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心・快適な阿波			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4) 環境保全の推進			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 30 年 ~ 平成 39 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1) 環境基本計画の策定検討			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		地球温暖化対策の推進に関する法律 第20条の3			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		開発行為を行う事業者が開発計画書により届出を行い、環境保全に努める。										
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	住み良い街造りを推進するため、緑豊かな恵まれた自然環境や生活環境を守り、現在及び未来に亘り自然と調和した健康で夢と希望と活力のある街造りを推進します。										
			今年度	阿波市環境基本計画の策定										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 開発計画の協議													
	② 計画書の受付													
	③ 環境審議会の開催													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標					
			阿波市に対する事務事業のため、目標設定はなじまない。			目標								
						実績								
						目標								
						実績								
						目標								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	5 環境衛生費	
	直接事業費			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		千円	4,917 千円	千円								
	計(A)		0 千円	4,917 千円	0 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.500 人	2,910 千円	0.500 人	2,965 千円	0.200 人	1,161 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		2,910 千円		7,882 千円		1,161 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	市の環境保全のため必要性は高い。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	無秩序な開発の規制に有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	地域環境総合計画の策定により達成度を高めます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	総合計画の策定等効率性は低いですが、自然環境及び生活環境の保全に努め、市民の意識向上、自主活動の助長に努めます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 4	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 3	達成度 4	効率性 3	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	本条例の目的を総合的、計画的に推進するため、地域環境総合計画(環境基本計画)の策定が課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	全市的な環境保全の指針に基づき、開発行為の中身について審査、整合性が図れるよう、環境基本計画をもとに実行します。					自然環境や生活環境を守るため、本条例に基づく開発の制限は有効な施策です。適正な運用を図って参ります。					
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	9	18	基本事務事業名	阿波市汚水処理構想業務	事務事業名	汚水処理構想に関する事務	公的関与	3	シート作成日	平成30年7月30日		
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	鈴木 直城	シート作成者名	古谷 昌寛				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(4)環境保全の推進		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策	(6)環境教育・啓発活動の推進と実践活動の促進		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	浄化槽法、水濁法、瀬戸内法					
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	市内全域										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	汚水処理人口普及率の向上									
			今年度	整備率を上げるための施策を考える。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 10年概成に向けて現汚水処理事業の推進												
	② 広報等(浄化槽設置費補助)による周知												
	③ 県・環境技術センターと共同して汚水に関する出前講座開催												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		最終目標	
	汚水処理人口普及率		(合併浄化槽設置者+農集加入者)/市内人口		%	目標	49.30		52.30		55.20		75.80
						実績	52.69		54.59				
	出前講座		市内の小学校4年生を対象とした水環境教育学習		回	目標	4		4		4		
						実績	3		3				
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	項		目		備考		
	直接事業費			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算							
		国庫支出金	千円		千円		千円						
		県支出金	千円		千円		千円						
		地方債	千円		千円		千円						
		その他特定財源	千円		千円		千円						
		一般財源	0 千円		0 千円		0 千円						
	計(A)	0 千円		0 千円		0 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.140 人	815 千円	0.140 人	830 千円	0.140 人	813 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		815 千円		830 千円		813 千円							

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
KC MGIC	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	行政の責務として、水環境を保全しなければなりません。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	生活排水処理対策は、行政の重要施策です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	誰かが願う住みよいまちづくりを目指します。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	阿波市の主な整備手法が個人設置による合併処理浄化槽であり、個人にとれば初期投資に重く負担がのしかかります。そこで今年度から転換工事を対象に補助額の上乗せを行います。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	現行の補助制度は、転換工事に重きを置いた施策となっている。しかしながら整備率を上げるには、新設工事の補助金額を見直す必要があるのかも知れません。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	市民の理解無くして事業推進はあり得ないため、引き続き周知を図ります。					生活排水処理対策には多額の経費を要しますが、市の責務として積極的に進めます。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	9	19	基本事務事業名	農業集落排水事業管理・徴収	事務事業名	農業集落排水事業管理・徴収	公的関与	6	シート作成日	平成30年7月12日		
	部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	鈴木 直城		シート作成者名	尾崎 啓蔵		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)		(6)水道・排水処理の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(7)汚水処理施設の適正管理				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		農業集落排水施設設置及び管理に関する条例	
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		農業集落排水供用区域(一条西地区・柿原東地区)・農業集落排水施設利用者									
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	農業集落排水使用料の100%を目指します。									
			今年度	使用料滞納者に対して督促、徴収を行い未収納額を減らします。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 余剰汚泥の引き抜きを削減に努めます。												
	② 口座振替の普及を促進します。												
	③ 督促状、催告書による通知で納付を促すとともに、各戸に訪問し徴収率の向上に努めます。												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標			
	農業集落排水施設利用者	農業集落排水施設利用者	農業集落排水施設使用料 収納率(現年度)		%	目標	100	100	100	100			
			実績	98.4		98.6							
	農業集落排水施設利用者	農業集落排水施設利用者	農業集落排水施設使用料 収納率(過年度)		%	目標	100	100	100	100			
			実績	25.3		29.5							
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計	農業集落排水事業特別会計				款	2 事業費		項	1 施設管理費		
			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円						
		県支出金	千円		千円		千円						
		地方債	千円		千円		千円						
		その他特定財源	千円		千円		千円						
		一般財源	31,453 千円		38,077 千円		46,057 千円						
		計(A)	3 千円		38,077 千円		46,057 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.700 人	4,073 千円	0.700 人	4,151 千円	0.700 人	4,064 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		4,076 千円		42,228 千円		50,121 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価							
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	施設の維持管理業者と汚泥引き取り業者が同一業者であるため、余分な汚泥の抜き取りがないか確認しています。施設の管理運営費に分担金と使用料を充てているため、使用料を徴収することは必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい									
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある									
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない									
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない									
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	口座振替を推奨しており、現在9割以上の方が口座振替で使用料を支払っているため、収納率95%以上を保っています。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる									
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる									
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない									
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる									
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	余剰汚泥の経費の削減に努めています。更に、単価や回数を減らしコスト削減を考えています。現年度は、収納率が目標に近づいています。過年度については、高額滞納者が多いので個別に対応策を考えています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている											
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない											
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している											
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している											
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当	使用開始以降、使用料が同じで効果に比べコストは高くなっており、将来的には料金改定を含め視野にいれて考えております。個別訪問徴収だけでは効率的に徴収できないので、施設の使用制限等の方法を用いて、収納率を向上させたいと考えています。	<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当									
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない									
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
ACTION	一次評価										二次評価									
	評価点	必要性		有効性		達成度		効率性		総合評価		必要性	有効性		達成度		効率性		総合評価	
		3		4		3		2		B		3	4		3		2		B	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実		<input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実		<input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止				<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止						
	当面の課題	機器類が老朽化して維持管理にコストがかかっており、随時更新が必要になります。少額滞納者に対しては、督促状や催告書による通知で納めてもらえますが、高額滞納者に対しては、個別に対応策を講じる必要があります。										二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	老朽化した機器類を保守点検で長持ちさせるとともに、大きな故障が発生する前に機器類を更新します。あまり滞納者が高額あるいは悪質な滞納者に対しては、施設使用の制限をかける等の方法を考える必要があります。また、マンション等の賃貸物件については、共益費として管理会社に使用料を徴収してもらうようお願いしていきます。										滞納繰越分への収納率の向上が図られています。債権管理条例を遵守し、不納欠損への対応は特に慎重に行います。									
委員会指摘事項																				

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	9	—	20	基本事務事業名	農業集落排水事業工事	事務事業名	農業集落排水事業工事	公的関与	6	シート作成日	平成30年7月17日																																																																																																												
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	鈴木 直城		シート作成者名	尾崎 啓蔵																																																																																																												
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託																																																																																																													
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等																																																																																																													
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画		事業の開始・終了																																																																																																														
		基本計画(施策)		(6)水道・排水処理の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし																																																																																																												
		主要施策		(7)汚水処理施設の適正管理				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		農業集落排水施設設置及び管理に関する条例																																																																																																												
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		農業集落排水供用区域(柿原東地区)																																																																																																																				
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	適切な施設管理を行いながら処理水の改善及び地震等への減災機能強化を図る。																																																																																																																				
			今年度	管渠を再整備することにより不明水を低減し、処理施設への流入を安定させる。 また、施設から排水される汚泥の量を抑えながら、処理水の水質保全を行います。																																																																																																																				
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																																																																																																																							
	① 管路改良、マンホール補修工事を実施し、不明水の低減に努めます。																																																																																																																							
	② 施設の適正な施設管理を行い汚濁負荷量を安定させます。																																																																																																																							
	③ 施設から排出される処理水の水質を安定させます。																																																																																																																							
	④																																																																																																																							
	⑤																																																																																																																							
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標																																																																																																														
	BOD汚泥負荷		曝気槽の単位MLSS当たり、 1日に処理されるBOD量		kg/m ³ ・ 日	目標	8	8	8	8																																																																																																														
							実績	17	15																																																																																																															
						目標																																																																																																																		
							実績																																																																																																																	
						目標																																																																																																																		
実績																																																																																																																								
<table border="1"> <tr> <td>予算費目</td> <td>会 計</td> <td colspan="4">農業集落排水事業特別会計</td> <td>款</td> <td>2</td> <td>事業費</td> <td>項</td> <td>1</td> <td>目</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>平成 28 年度決算</td> <td>平成 29 年度決算</td> <td>平成 30 年度予算</td> <td colspan="8">備考</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">直接事業費</td> <td>国庫支出金</td> <td colspan="2">2,500 千円</td> <td colspan="2">11,000 千円</td> <td colspan="2">15,000 千円</td> <td colspan="5" rowspan="6"></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td colspan="2">千円</td> <td colspan="2">千円</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td colspan="2">2,200 千円</td> <td colspan="2">9,900 千円</td> <td colspan="2">13,500 千円</td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td colspan="2">千円</td> <td colspan="2">千円</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="2">300 千円</td> <td colspan="2">1,100 千円</td> <td colspan="2">1,500 千円</td> </tr> <tr> <td>計(A)</td> <td colspan="2">5,000 千円</td> <td colspan="2">22,000 千円</td> <td colspan="2">30,000 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">人件費(B)</td> <td>正職員工数・経費</td> <td>0.500 人</td> <td>2,910 千円</td> <td>0.500 人</td> <td>2,965 千円</td> <td>0.500 人</td> <td>2,903 千円</td> </tr> <tr> <td>臨時・嘱託職種</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>臨時・嘱託工数・経費</td> <td>人</td> <td>0 千円</td> <td>人</td> <td>0 千円</td> <td>人</td> <td>0 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">全体事業費(A+B)</td> <td colspan="2">7,910 千円</td> <td colspan="2">24,965 千円</td> <td colspan="2">32,903 千円</td> <td colspan="5"></td> </tr> </table>												予算費目	会 計	農業集落排水事業特別会計				款	2	事業費	項	1	目				平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考								直接事業費	国庫支出金	2,500 千円		11,000 千円		15,000 千円							県支出金	千円		千円		千円		地方債	2,200 千円		9,900 千円		13,500 千円		その他特定財源	千円		千円		千円		一般財源	300 千円		1,100 千円		1,500 千円		計(A)	5,000 千円		22,000 千円		30,000 千円		人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	2,910 千円	0.500 人	2,965 千円	0.500 人	2,903 千円	臨時・嘱託職種							臨時・嘱託工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円	全体事業費(A+B)		7,910 千円		24,965 千円		32,903 千円						
予算費目	会 計	農業集落排水事業特別会計				款	2	事業費	項	1	目																																																																																																													
		平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考																																																																																																																			
直接事業費	国庫支出金	2,500 千円		11,000 千円		15,000 千円																																																																																																																		
	県支出金	千円		千円		千円																																																																																																																		
	地方債	2,200 千円		9,900 千円		13,500 千円																																																																																																																		
	その他特定財源	千円		千円		千円																																																																																																																		
	一般財源	300 千円		1,100 千円		1,500 千円																																																																																																																		
	計(A)	5,000 千円		22,000 千円		30,000 千円																																																																																																																		
人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	2,910 千円	0.500 人	2,965 千円	0.500 人	2,903 千円																																																																																																																	
	臨時・嘱託職種																																																																																																																							
	臨時・嘱託工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円																																																																																																																	
全体事業費(A+B)		7,910 千円		24,965 千円		32,903 千円																																																																																																																		

DO

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	管渠や施設が老朽化しており不明水の流入が増えている為、ポンプや機器類等に負担がかかっており更新が必要である。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	汚泥と放流水を確認することで、汚泥の水分量、水質保全ができています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	BODの汚泥負荷は目標まで到達していませんが、安定はしています。また、水質はとても良い状態で環境に影響しないレベルを保っています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当	処理水の適正に行っているが一条西処理施設より規模が小さいにも関わらず同じ効果で比べるコストは高くなっています。管路・施設を整備し流入を安定させ、水質の改善を図り、更に、水環境をよくすることを努めたいと考えています。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		3	4	3	2	B	3	4	3	2	B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	機器類が複雑で維持管理にコストがかかっています。また、経年劣化等で機器類が老朽化しており随時更新が必要になります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	補助金や起債を活用して老朽化した管路や機器類等の更新を図り、地震等が起きても機能強化を図り減災に努めます。また、BOD値を目標達成できるように努めていきます。					現在の加入率を比較すると、一条西地区の計画戸数に市営住宅戸数を加えていることを差し引いても、柿原東地区よりも約16%低い値となっていることから、なお一層、未加入住宅の個別加入促進に努めます。							
委員会指摘事項													